

公益財団法人中外創薬科学財団  
令和4年(2022年)度 海外留学助成金 募集要項

|       |   |
|-------|---|
| 趣 旨   | 海外の大学等の研究機関において創薬並びに薬物治療に関する基礎あるいは応用研究を行う事を目的とした海外留学を促進するために、若手研究者（出産・育児等ライフイベントを考慮）に最長2年間の留学に伴う経費を補助する。  |
| 応募資格  | <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 創薬並びに薬物治療に関する基礎あるいは応用研究を行うために、1年以上の海外留学を開始する研究者。</li> <li>2) 博士号取得者もしくは留学開始までに博士号取得見込みである研究者で原則、申請時に35歳以下の研究者（出産・育児等ライフイベントを考慮）。</li> <li>3) 本財団が定める以下の研究テーマに関する研究に従事すること。</li> <li>4) 留学先研究機関の責任者または受入研究室の責任者の承諾を得ている者。受入先承諾書（レターヘッド付き書面にて受入先責任者のサインがあるもの）を添付すること。</li> <li>5) 営利企業に属している研究者、営利目的の民間研究所等への留学は除く。</li> <li>6) 本財団研究助成金、奨学補助金に申請中もしくは助成期間中の場合、本助成金を申請することはできない。</li> <li>7) 申請者の研究に直接関係のある指導者からの承諾書を提出できる者。</li> </ol> |
| 研究テーマ | <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 基礎生命科学研究：日本人の死因が高位であるがん、循環器疾患、老衰、呼吸器疾患、認知症といった領域を中心として、その病態バイオロジーの解明・理解にかかわる研究など。</li> <li>(2) 創薬基盤研究：革新的創薬に必要な基幹技術(有機化学合成、スクリーニング技術、AI創薬、マイクロバイオーム創薬などの新規技術を含む)に関する研究など。</li> <li>(3) 創薬応用研究：基礎から臨床に至るトランスレーショナルな研究や薬物の作用機序や動態を研究し、合理的薬物治療を確立するための研究など。</li> </ol>  |
| 助成金額  | 滞在費 450万円/年（往復海外渡航費は別途支給）   |
| 助成期間  | 最長2年間   |
| 助成件数  | 1・2期併せて4件程度   |
| 募集期間  | 1期：令和4年（2022年）4月15日～5月31日<br>2期：令和4年（2022年）11月1日～12月15日   |

|               |   |
|---------------|---|
| 募 集 方 法       | <p>本財団 HP よりマイページ登録後、助成申請の流れに沿って申請すること。</p> <p><u>申請は留学する研究者本人が行うこと。</u></p> <p>【申請時必要書類】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・申請対象者の研究に直接関係のある指導者からの承諾書 (※)</li> <li>・履歴書 (※)</li> <li>・海外学術研究機関の受入承諾書 (レターヘッド付き書面)</li> </ul> <p>(※)フォーマットはマイページより入手すること。(※)のない書類のフォーマットは任意。システムフォーマットに入力する以外に上記の書類をアップロードで提出すること。</p>   |
| 選 考 方 法       | 選考委員会で審議し、理事会で決定する。   |
| 採 択 結 果 の 通 知 | 採否の結果は、1期は9月頃、2期は3月頃にHPにて公開し、採否に関わらず電子メールにて通知する。  |
| 助成金の交付        | 原則留学出発日1か月前に指定された銀行口座に振込み   |
| 報 告 の 義 務     | <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 留学先出発日までに留学先住所及びE-mailアドレス等を必ず報告すること。また、留学先が途中で変更になる場合や帰国時にも必ず報告すること。</li> <li>2) 留学1年後、2年後に研究報告書を助成期間終了後1か月以内にマイページより報告する。研究報告の内容については、事前に留学先に報告を財団宛に行うことのできることを得ておくこと。</li> <li>3) 帰国後直近の財団が主催する研究報告会にて発表を行うこと。</li> <li>4) 研究成果を外部発表される場合は「公益財団法人中外創薬科学財団 (英文名: Chugai Foundation for Innovative Drug Discovery Science) の助成による」旨を記載し、外部発表の論文のコピー等をPDFにて電子メールに添付のうえ、財団宛に送付すること。</li> </ol> <p>例文</p> <p>[和文]: 本研究は、公益財団法人中外創薬科学財団 (C-FINDs) の助成を受けたものです。</p> <p>[英文]: This work was supported by Chugai Foundation for Innovative Drug Discovery Science : C-FINDs.</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>5) 申請書記載内容に変更が生じた場合は、届出を電子メールに添付のうえ、速やかに財団宛てに提出すること。</li> </ol> |
| そ の 他         | <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 往復の海外渡航費は別途チケット(プレミアムエコノミークラス)を支給する。</li> <li>2) 本助成金は、本財団の選考委員と同一の教室(講座)に所属する</li> </ol>   |

|        |   |
|--------|---|
|        | 者であっても、申請する事ができる。   |
| お問い合わせ | 公益財団法人中外創薬科学財団 事務局 海外留学助成事務担当<br>〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 4-11-5<br>住友不動産日本橋本町ビル 9 階<br>TEL:03-5843-6733(代表)、E-mail: grant@c-finds.com |